

子どもたちが被害者となる事件の発生が心配されます。

これから春休みを迎え、外出する機会が増えるでしょう。犯罪や交通事故の被害に遭わないため、各家庭でどうすればよいかを子どもと話し合い、

子どもの目線に立って繰り返し教えることが重要です。

子どもたちの安全を守るため①登下校の時間帯に外に出て子どもを見守る②一人で遊んでいる子ども、夜遅

## 子どもを危険から守ろう

くまで外にいる子どもに「ひと声」かける③よく通る道路や危ない場所を一緒に確認する（子どもの交通事故は、自宅近くの通り慣れた道路で、曜日は土、日、時間帯は夕方に多く

発生しています）

④交通ルールについて、自宅近く

の道路などを想定し、家庭で話し合う⑤外出時は必ず「行き先と帰宅時間」を聞く——ことを習慣化することが大切です。

防犯一口メモ